

無料「健康診断ソフト」のご紹介

広島県 三次青陵高等学校 高橋 良治

無料「健康診断ソフト」を紹介します！

私は高橋良治と申します。広島県の高等学校で数学の教員をしています。今回は、私が作成した養護教諭向けの健康診断ソフト(エクセル2000以降があれば誰でも使えます)を紹介します。なぜ、数学の教員が?と思われた方も多いでしょう。実は養護教諭であるつれあいに頼まれて、以前より、健康診断結果を管理するソフトを作っていたのです。ある程度使えるものができたので、地区の高校の養護教諭に呼びかけて研修会を開き、頂いたご意見を元に手直しをして、ホームページで公開しました。

その後、本誌の『読者と編集部との広場』でこのソフトを紹介したところ、全国の先生からご意見・ご要望を頂き、小学校版・中学校版・高等学校版・定時制高等学校版を作成しました。

この度、さらに大幅に改訂しましたので、よりたくさんの方に使っていただきたいのです。

具体的にできることは?

前述の通り、健康診断の結果を管理するソフト

です。データとして管理するので、今まで面倒だったことが、ボタンひとつでできるようになります。早速、使い方を説明します。

◆(1) まずはすべてのデータ入力

実際の画面(図1)を見て下さい。表の一番上の部分に、番号、学年、クラス、No、性別、氏名、健診で行なう項目がずらっと並んでいます。ここに、それぞれの子どもの健診結果を入力していきます。

身長・体重などは小数点なしで入力でき、眼科検診や耳鼻咽喉科検診などは、いくつかの項目から選ぶだけで入力できます。

肥満度や8種類の歯科医の所見(図2)などは、データを入れた段階で自動的に表示されます。

高等学校版は肥満度をBMIとローレル指数で

歯科医所見	
軽度の歯周疾患が疑われます。注意深いブラッシングをして下さい。	う歯になりそうな歯があります。注意深いブラッシングをして下さい。
う歯になりそうな歯があります。注意深いブラッシングをして下さい。	歯科医による治療が必要です。
歯科医師に相談して下さい。	う歯になりそうな歯があります。注意深いブラッシングをして下さい。
歯周疾患が疑われます。歯科医師に受診してください。	歯科医師に相談して下さい。
歯科医による治療が必要です。	

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13					
番号	学年	クラス	No	性別	生徒名	身長	体重	座高	定数	栄養状態	視力右	視力左	その他の眼疾	聴力右	聴力左	その他の耳・鼻・咽喉疾患	乳歯
1	1	A	1	男		172.5	52.4	94.9	17.6	やせぎみ	A	A	異常なし	正常	正常	異常なし	
2	1	A	2	女		163.4	61.5	89.0	23.0	普通	A	A	異常なし	正常	正常	異常なし	
3	1	A	3	男		175.2	65.1	91.6	21.2	普通	C	C	アレルギー性結膜炎	正常	正常	異常なし	
4	1	A	4	男		174.0	66.4	93.3	21.9	普通	C	C	肥満	正常	正常	異常なし	
5	1	A	5	女		150.2	84.7	87.7	37.5	肥満		A	B	正常	正常	異常なし	
6	1	A	6	女		160.4	55.8	86.5	21.7	普通	A	A	肥満	正常	正常	中耳炎	
7	1	B	7	男		166.5	52.0	89.7	18.8	普通	A	A	異常なし	正常	正常	異常なし	
8	1	B	8	男		159.3	59.6	84.3	23.5	普通	C	B	アレルギー性結膜炎	正常	正常	異常なし	
9	1	B	9	男		162.0	63.5	85.2	24.2	普通	B	D	異常なし	正常	正常	異常なし	
10	1	B	10	男		156.3	49.9	86.7	20.4	普通	A	A	異常なし	正常	正常	異常なし	
11	1	B	11	女		156.2	48.2	86.1	19.8	普通	A	A	異常なし	正常	正常	異常なし	
12	1	B	12	女		156.7	56.4	89.1	23.0	普通	B	B	異常なし	正常	正常	外耳炎	

判定し、小学校版・中学高版はこれに加えて身長別標準体重で判定します。

全校となると大変ですが、とりあえずここまで入力できれば、下準備はOKです。

◆(2) 用途に応じて使い分けましょう

後は用途に応じて使い分けます。ざっとできることを紹介します。

- ・個人の総合結果表が作れる
 - ・各結果を入れた総合的なものから、歯科検診、眼科検診、尿検査、耳鼻科検診など分野別のものまで
 - ・未受検者の一覧が表示できる
 - ・各個人に配る受診勧告のお知らせが作れる
 - ・担任に配るクラス別の一覧が作れる
-いずれもボタン1つです!

◆(3) 統計も面倒ではない!

異常のあった児童・生徒の数や項目ごとの平均値を出す統計処理は結構面倒。しかし、下準備さえしておけば、その作業もソフトが自動でしてくれます。

表1は歯科検診の統計ですが、う歯のある子どもの数、う歯の数、処置歯の数などを、乳歯、永久歯別に自動で統計処理しています。

その他にも、各検診で異常のあった児童・生徒の数や、身長・体重・座高の学年別、男女別の平均、肥満度の男女別人数など、さまざまな統計をすぐに処理できます。

「保健室来室記録」も作りました

その他に、保健室に来室した生徒の記録をまとめる「保健室来室記録」もつくりました。入力図3のカードで行ないます。

これもこの入力だけで、あとは自動でさまざまなことができます。

表1 学校歯科保健調査票

学年	受検人数	う歯のある者		永久歯			歯列・咬合		顎関節		歯垢		歯肉	
		処置完了者	未処置者	処置歯(○)数	未処置歯(○)数	喪失歯(△)数	要観察歯(CO)保有者数	1	2	1	2	1	2	
1	31	17	8	72	21	0	9	5	2	1	2	8	3	8
2	25	15	6	74	17	0	6	7	0	0	0	6	1	8
3	36	15	13	107	55	8	15	10	0	1	0	16	1	16
計	92	47	27	253	93	8	30	22	2	2	2	30	5	32

各種集計ができるのはもちろん、症状の学年別、男女別、クラス別人数など、すべて自動です。個人カルテを作ったり、

1日ごとの来室人数の表も作成できますので、よかつたらこちらもお試しく下さい。

ダウンロードはこちらから!

ソフトは、エクセル2000以降があれば動きます。2つとも無料でダウンロードできます。

ホームページアドレスは...

http://homepage3.nifty.com/tuuya2021/index.html
または「つるやの部屋」で検索しても見つかります。お問い合わせ、ご要望などもこのページからお願いします。

どちらのソフトも、お使いいただいた先生のご意見をとり入れて、使いやすくバージョンアップしていきたいと思っています。

私も仕事を持っているため、直す時間が取れない場合もありますが、ご使用の上、どしどしご意見をお寄せください。

どうぞよろしくお祈りします。

(K・W)